

運営領域				
評価領域	P D S 自由記述	評価要素	評価観点	評定
①組織機構と執行	P	組織機構の編成	① 組織機構は前年度の実績を確認し、全職員の共通理解のもとに、教育目標達成の視点から編成されている。	
		執行計画の作成	② 執行計画は全職員共通理解のもとに、分担内容、権限、責任等が明確にされて作成されている。	
	D	組織機構間の連携	③ 各組織機構は、相互に連絡が図られ、全体として有機的に働いている。	
		執行の適正化	④ 管理職者及び責任者の指示・助言を生かしながら、分担に応じて適正に執行されている。	
	S	記録・資料等の整備	⑤ 組織機構及び執行に関する記録・資料等は、累積・整備されている。	
		改善への評価	⑥ 組織機構の編成と執行について反省・評価し、改善点を明確にして、次年度に生かすよう配慮されている。	
	自由記述			
②企画・運営委員会、各種委員会	P	目的・組織等の明確化	① 各委員会の目的・性格・組織及び構成等が、全職員共通理解のもとに、明確に文章化されている。	
		実施計画・活動計画等の作成	② 各委員会の年間実施計画・活動計画等が、具体的に作成されている。	
	D	企画・運営委員会と職員会議の連携	③ 企画・運営委員会と職員会議は、有機的・効果的に連携しあって運営されている。	
		委員会間の連携と報告	④ 各委員会の協議事項・決定事項は、必要に応じて全職員に報告され、共通理解が図られている。	
	S	記録・資料等の整備	⑤ 各委員会の記録・資料等は累積され、活用できるように整備されている。	
		改善への評価	⑥ 反省・評価の結果が、次年度の改善策に反映するよう配慮されている。	
	自由記述			
③職員会議	P	職員会議の定例化	① 職員会議は、学校の教育計画にそって、年間を見とおして定例化が図られている。	
		議題・資料の事前提示	② 会議を効果的に運営するための諸準備（議題・資料の提示）が事前になされている。	
	D	職員会議についての理解	③ 参加者全員がその会議の目的と議題について理解し、効果的に会議を進めている。	
		職員会議の進め方	④ 会議では一人一人の意見が尊重され、民主的な配慮のもとに進められている。	
	S	決定事項の実施	⑤ 会議で話し合われたことが、その後の教育活動や学校運営に生かされている。	
		記録の保存と活用	⑥ 会議の結果は記録され、不参加者への周知が図られるとともに、その後の学校運営に役立つよう保存されている。	
	自由記述			